

平成 27 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2015

Date: 2016/03/24

言語社会専攻長

日本語・日本文化専攻長 殿

To Dean of Studies in Language and Society

To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ講座 II 教授
氏名 Name	平田 恵津子
専門分野 Academic Field	ブラジル文学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	日系ブラジル人を巡る文学的表象に関する研究
<p>1. 平成 27 年度～平成 29 年度科学研究費補助金基盤研究 C 「日系ブラジル人の記憶と創造に関する研究」の初年度となる今年度は、日系ブラジル人によって書かれた文学作品の検討や理論的枠組みの構築に重点を置き、研究の基盤形成に努めた。資料収集や作家へのインタビューを目的として、2016 年 3 月に予定していたブラジルへの海外出張については、諸々の事情により翌年度へ延期せざるを得なくなった。</p> <p>2. 大阪大学出版会から刊行されている「世界の言語シリーズ」の第 11 巻として、ポルトガル語の教科書『世界の言語シリーズ 11 ポルトガル語』を上梓した。本書はポルトガル語初級・中級レベルの教材として、ことばを学びながら、ブラジルについてさまざまな知識が得られるよう、ブラジルの言語、地理、歴史、文化についてポルトガル語で書かれた読み物と、文法項目の説明を中心に構成されている。鳥居玲奈助教およびロジェリオ・アキチ・デゼン特任教員との共著で、平田は主にポルトガル語の読み物の作成とその和訳、語彙を担当した。</p> <p>3. ブラジル人作家ムリロ・ルビアン(1916-1991)の短編小説“Teleco, o coelhinho”を翻訳し、ポルトガル語部会の紀要『ブラジル研究』第 12 号に掲載した。ムリロ・ルビアンは、本学外国語学部で開講している「ポルトガル語圏文学演習」で毎年、取り上げる作家のひとりであり、この翻訳は、今後、当該授業の中で活用する予定である。</p>	